

歴史に寄り添う
まちづくり

伝建群だより

～感性育み 未来織りなす
絆なまち 桐生～

編集・発行
桐生市産業経済部 日本遺産活用室
電話 0277-32-3914(直通)
まちなか交流館
電話 0277-22-1122
令和 7年 5月 1日発行 No.84

春に芽吹いた葉が青々と感じられる季節となりましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？

過ごしやすい季節ではありますが、体調管理には十分お気をつけください。



○ 新年度体制について ○

日本遺産活用室

矢島室長、太田室長補佐(伝建担当)、石原係長

早川主査、浅香主査、小倉主査(伝建担当)

まちなか交流館: 鶴木(いかるぎ)館長兼重伝建コーディネーター・大澤・向田・甲斐

※阿部室長が契約検査課へ、小林室長補佐が地域づくり課へ異動になりました。

今後ともよろしくお願いいたします。



新メンバーの紹介

新メンバーからの一言



浅香主査、矢島室長

4月から日本遺産活用室の室長となりました矢島です。
大学生の時に本町1丁目の方々のご厚意でお神輿を担がせていただきました。

そのお返しができればと考えています。
よろしくお願いいたします。

4月から日本遺産活用室に配属となりました浅香です。
重伝建地区を皆様と一緒に盛り上げていけるよう頑張ります。
どうぞよろしくお願いいたします。

伝統的建造物の保存修理に関する補助事業をお考えの方へ

伝統的建造物(特定物件)の保存修理をお考えの方は、日本遺産活用室までお気軽にご相談ください。

また、まちなか交流館には、鶴木館長兼重伝建コーディネーターもおりますので、お気軽にお立ち寄りください。

- 調査**・・・ 保存修理の計画をたてるための事前調査(補助率1/2以内、上限額20万円)。
保存修理・・・ 伝統的建造物の外観や構造体に係る修理(耐震補強含む)。(補助率8/10以内、上限額800万円)。
内部修理・・・ 伝統的建造物の保存修理を行った建物で内部の修理を行う事業。(補助率1/2以内、上限額200万円)。

桐生新町伝統的建造物群保存地区の礎^{いしずえ}その2

～重伝建地区になるまで・選定後の取り組みやあゆみ～

桐生市の歴史まちづくりの過去の取り組みやあゆみを下記の年表にまとめました。これらの活動が未来への礎となります(参考:出典 桐生新町まちづくり基本計画(まちうち再生計画 H20.3作成))。

平成 2年 「蔵活用会議」の開催 「群馬県近代化遺産総合調査」の実施	平成20年 桐生市 総合政策部伝建群推進室設置 桐生市伝統的建造物群保存地区保存条例制定 「伝統的建造物群保存対策調査」追加調査実施 (長岡造形大学、東京大学)
平成 3年 「桐生新町保存会」の発足 「桐生の民家・神社・まちづくりフォーラム」の開催	平成21年 伝建まちなか交流館 開設 (7.1)
平成 4年 「近代化遺産拠点宣言都市」の決議(桐生市議会) 「桐生のまちづくりフォーラム」の開催	平成22年 保存計画策定委員会発足
平成 5年 「伝統的建造物群保存対策調査」の実施 (東京大学・日本大学)	平成23年 東日本大震災発生 (3.11) 東日本大震災 被災調査実施
平成 6年 「矢野蔵群(現 有鄰館)」の寄付 「桐生市都市景観条例」の制定	平成24年 伝建地区決定(1月) 重要伝統的建造物群保存地区選定(7.9) 全国で94番目の選定。(県内で2番目) 選定記念行事開催(7.14～16)
平成 7年 「伝建条例制定」の要望(本町一丁目町会)	平成25年 保存修理事業開始 桐生市「景観行政団体」となる
平成 8年 第一回「買場紗綾市」の開催 「近代化遺産保存対策調査」の実施(東京大学) 「まちづくりの北の核」として位置付け (ファッションタウン構想)	平成26年 本町通り整備計画(案)決定
平成 9年 「ファッションタウン桐生推進協議会」の設立	平成27年 「桐生市桐生新町伝統的建造物群保存地区防 災計画」策定
平成10年 「全国近代化遺産活用連絡協議会」の設立 (桐生市で総会開催)	平成28年 旧眞尾邸(重伝建地区公開活用施設)取得 (土地の一部・建物寄附) 桐生市景観条例施行 景観法に基づく「桐生市景観計画」策定
平成11年 「伝建同意収集活動(第一次)」の実施	平成29年 重伝建まつり開催(7.15～16) 選定5周年記念行事開催(11.25) 連動型住宅用火災警報器設置(地区の防災) 「桐生市歴史的風致維持向上計画」策定・認定
平成12年 「本一・本二まちづくりの会」の発足	平成30年 HONCHO1-2FES開催(9.15～16) 旧眞尾邸(重伝建地区公開活用施設)土地一部 追加取得
平成13年 「まちうち再生総合支援事業」の導入(県費補助) 「まちうちウォッチング」の実施 「桐生市第四次総合計画」の策定	令和 元年 HONCHO1-2FES開催(5.18～19) 重伝建地区公開活用施設 基本設計
平成14年 「寄合所しんまちさろん」の開設(まちづくりの拠点) 「買場通り改修工事社会実験」の実施 「まち歩きマップ」の作成	令和 2年 「(仮称)重伝建地区公開活用施設保存活用計画」 策定
平成15年 「まちづくり住民意識実態調査」の実施	令和 3年 重伝建地区公開活用施設 実施設計
平成16年 「桐生新町まち並み現況調査」の実施 「桐生新町道路検討委員会」の開催 「景観法」の施行	令和 4年 重伝建地区公開活用施設 一期工事
平成17年 「桐生新町まち並みデザイン集」の作成 「桐生新町まちづくり構想(案)」の検討	令和 5年 重伝建地区公開活用施設 二期工事
平成18年 「桐生新町重要建造物」の指定 「桐生新町まちづくり構想」の作成 「富岡製糸場と絹遺産群」が世界遺産暫定 リストに登載	令和 6年 まちなか交流館(重伝建地区公開活用施設) 開館(7.9) ONE TWO FES開催(9.14～15)
平成19年 「桐生新町まちづくり基本計画」の作成 「伝建同意収集活動(第二次)」の実施	令和 7年 本町通り電線地中化(道路美装化)工事 完了